

報道資料

未来社会の道しるべ「IT国家エストニア」より アントレプレナーシップを学べ！ 宇陀市が市内中学生10人をエストニアに派遣

変化の激しいこれからの時代を生き抜くために、これから必要なのは「自ら枠を超えて行動を起こし、新たな価値を生み出す力」です。起業家のみならず全ての人が身につけたい力として、アントレプレナーシップ教育のニーズがここ数年高まっています。

アントレプレナーシップとは

起業家精神と訳されることが多いが、起業意思の有無にかかわらず、チャレンジ精神、創造性、リーダーシップ、コミュニケーション力等を養い、新しいことを創造し挑戦する姿勢であり、あらゆる職業で求められるもの。

宇陀市では、子どもたちのアントレプレナーシップを養い、国際的な視野を広げることを目的とし、世界最先端のIT国家であり起業活動が盛んなエストニアとの交流を開始しました。ついては、この度、応募より選ばれた市内の中学生10人を短期留学としてエストニアに派遣します。

留学中は、アントレプレナーシップやディベートをメインとした宇陀のオリジナル短期集中プログラム授業への参加、最終日にはスタートアップハブLIFT99（リフト99）にてプレゼンも実施します。その他にも創造力を培うアフタースクールVIVITA（ヴィヴィタ）でのワークショップやエストニア最大のロボット企業CLEVON（クレボン）の見学など充実した10日間を送ります。

なお、エストニアと連携し、アントレプレナーシップ教育に係るプログラムを実施するのは、国内の自治体において他に例がない取り組みです。*

※在エストニア日本国大使館への確認による

記

1. 派遣人数 10名
※宇陀市内在住で、宇陀市内各中学校の生徒
2. 派遣期間 令和5年7月22日（土）18：30 関西国際空港集合
【第1ターミナル4階出発フロア「C」ゲート前】
～
令和5年7月31日（月）12：35 関西国際空港着
※7泊10日（機内泊含む）
3. 派遣先 エストニア サーレマー及び首都タリン
4. 問合せ先 宇陀市市長公室行政経営課 担当：水野
TEL：0745-82-3632
E-mail：g-keiei@city.uda.lg.jp

エストニアでの行程

●サーレマー高校 短期集中プログラム授業参加 (7/24~7/26)



※右・左ともサーレマー高校提供

サーレマー高校は2021年9月開校。コアバリューは「思いやり」・「好奇心」・「共創」。学びのコンセプトとして、「生徒のニーズに基づいて将来のトレンドを考慮し、それによって生徒が将来必要とするスキルを開発すること」を基礎としています。今回は、アントレプレナーシップやディベートをメインとした宇陀の生徒オリジナル授業への参加、現地生徒とのコミュニケーションやプレゼント交換の時間も予定されています。

●アフタースクールVIVITA (ヴィヴィタ) 体験 (7/28)



※右・左ともVivita Estonia提供

子どもたちが自分のアイデアをカタチにすることができる場所です。作業スペースにはコンピューターに加え、3Dプリンターや様々な工具等が用意されています(全てプロ仕様)。大人は子供たちに答えではなく、ヒントを伝え、子供たちの創造性を育みます。小学生の起業家も誕生しています。VIVITAでは宇陀のオリジナルワークショップを体験します。

●エストニア最大のロボット企業CLEVON (クレボン) 見学 (7/27)



※Next innovation OÜ提供

※CLEVON提供

クレボンは、エストニアにある世界最先端の自律走行車の会社。ロボット工学のエンジニアの育成を目的としたクレボンアカデミーを創設し、エストニアの大学と連携して学位を与えています。今回はこのクレボンを見学します。

●スタートアップハブLIFT99 (リフト99) にて プレゼン発表 (7/29)



※Next innovation OÜ提供

※LIFT99提供

スタートアップハブの創業者同士を繋げ、その成功を支援し、サポートする首都タリンのスタートアップハブ。多くの起業家を輩出したこの場所で、生徒たちは短期集中プログラムの成果をプレゼン発表をします。